



やまき明美の  
きぼうの



ぶらん

5

CHECK  
01

## 交通不便地域をなくします

小さなお子さんがいても、障害があっても、足腰が弱っても買い物や通院に困らないまちへ交通網を整備します。図書館や公共施設の地域的偏りを改善します。



CHECK  
03

## 補聴器購入に補助を

中度、軽度の難聴者には国の補聴器購入補助制度があります。国がやらないなら、自治体が市民を守る。都内16の区と三鷹市、利島村が補助を実施しています。西東京でも！



CHECK  
02

## 子育て支援を充実

小中学校給食無料化、子どもの医療費完全無料化など妊娠から大学生まで支援策を思い切って充実させたい。「子育てるなら西東京」と言われるまちをめざします。



CHECK  
05

## ケア労働者の 処遇改善

送迎バスに園児が取り残され亡くなる、介護施設で虐待されるなど痛ましいことが絶えません。事故や虐待をなくすためにも、適正な人員配置、処遇改善を求めます。



憲法9条を守り、活かせの声を  
西東京から発信します

教えて！



やまきさん どんな人？

保育士14年

## 子どもが大好き

杉並区で正規で8年。西東京市では臨時職員として6年はたらき、どの子もすばらしい可能性を持っていることを子ども達から教わりました。ママパパ、祖父祖母のみなさんの子育て・孫育ての苦労も知っています。経験を活かし、市政でもお力になりたいです。



介護を6年

## 支えあう大切さ 学んだ

夫の両親を介護した経験から感じたのは、介護される本人はもちろん、「ケアラー」と呼ばれる介護する側の心と身体の健康が大事だということです。ゆとりをもって介護に取り組める西東京市をつくりたいです。



保谷清子市議とともに20年

## 地域のみなさんの歩みを受け継ぎたい

地域の方々からご相談をいただき、保谷清子市議に伝え実現し、「こんなふうに政治は動くんだ」と喜んだことが何度もありました。今度は私が「地域の願いを実現する仕事」を引き継ぎたい。ご支援をお願いします。

## HISTORY

### 自転車屋のひとり娘

自転車屋の一人娘として育ちました。「いらっしゃいませ」というとほめられます。いつもにっこり、やさしい、やまきさんの性格はここではぐくまれました。



だっこちゃんなど一緒に赤ちゃんの頃でござる

### バレーボール歴は40年

子どもの頃に始めたバレーボールは、中学、高校でもママさんでも続け40年。高校では部長も。「ボールを落とさなければ負けないスポーツ、とにかく拾いまくる」のが大好きだと。



高校時代の仲間と一緒にやまきさん

### あこがれの保育士に

一人っ子だったこともあり、小さい子どものお世話をすることにとてもあこがれています。親に学費の負担をかけまいと、都立の専門学校に進み、20歳で保育士になりました。



杉並区立保育園の保育士時代。園児とともに

### 日本共産党入党

保育士をしていたときに、「福祉のことを一番熱心にやっていた」共産党に入りました。子どもたちのことと働いている保育士のこと、両方とも大事にする姿勢に信頼をいただきました。



柳沢駅前で毎週宣伝活動をしています